

1. 評価結果概要表

作成日 平成19年9月3日

【評価実施概要】

事業所番号	0170503882		
法人名	有限会社 ケアプロダクツ		
事業所名	グループホーム あじさい藤野		
所在地	札幌市南区藤野3条4丁目15番60号 (電話) 011 - 594 - 6860		
評価機関名	(社) 北海道シルバーサービス振興会		
所在地	札幌市中央区北2条西7丁目かでの2・7 4階		
訪問調査日	平成19年6月26日	評価確定日	平成19年9月3日

【情報提供票より】(平成19年6月8日事業所記入)

(1) 組織概要

開設年月日	昭和・平成 18年 4月 15日		
ユニット数	1 ユニット	利用定員数計	9 人
職員数	11 人	常勤 10人, 非常勤 1人, 常勤換算	10人

(2) 建物概要

建物構造	木造亜鉛メッキ銅板 造り		
	2 階建ての	1 階部分	

(3) 利用料金等(介護保険自己負担分を除く)

家賃(平均月額)	36,000 円 ・ 45,000 円		
その他の経費(月額)	・水光熱費15,000円 ・暖房費11,000円~14,000円(11月~3月)		
敷金	(有(36,000 円) 無		
保証金の有無(入居一時金含む)	有(円)	有りの場合償却の有無	有 / 無
食材料費	朝食	300 円	昼食 400 円
	夕食	600 円	おやつ 円
	または1日当たり 円		

(4) 利用者の概要(5月1日現在)

利用者人数	9 名	男性 3 名	女性 6 名
要介護1		要介護2	2名
要介護3	3名	要介護4	2名
要介護5	2名	要支援2	
年齢	平均 73 歳	最低 62 歳	最高 84 歳

(5) 協力医療機関

協力医療機関名	真駒内共生クリニック、ときわ病院、小笠原クリニック札幌病院
---------	-------------------------------

【外部評価で確認されたこの事業所の特徴】

このホームは、少し歩くと山菜が採れる自然環境豊かな閑静な住宅街の一角にある。町内会が社会福祉関連に熱心で、地域にはグループホームは多くないが徐々に地域で認知され始めている。ホームの外観は落ち着いた感じで、近隣の住宅と違和感はない。2階建ての1階を現在使用しているが、これから2階に介護予防を目的にしたユニットを設ける予定である。中に入ると、玄関前が管理事務所になっており、両側が居室、右奥に居室兼食堂となっており人の出入りの確認がしやすい配置となっている。「自分の親を入れたいグループホームをめざす」という考えの下、管理者と職員が一体となり介護しており、利用者も落ち着いた生活を送っている。

【重点項目への取組状況】

重点項目	前回評価での主な改善課題とその後の取組、改善状況(関連項目:外部4)
	<p>今回が初めての為、特にない。</p> <p>今回の自己評価に対する取組み状況(関連項目:外部4)</p> <p>初めて自己評価に取り組んだが、会議等で自己評価の意義・目的を全職員に説明・周知している。今後、さらなる取組みに期待したい。</p>
重点項目	<p>運営推進会議の主な討議内容及びそれを活かした取組み(関連項目:外部4,5,6)</p> <p>運営推進会議は立ち上げたばかりであるが、地域住民の参加もあり、軌道に乗りつつある。今後は、評価の結果やその後の取組み状況について報告して意見を得たり話し合いを行い、サービス向上に活かされることを期待したい。</p>
	<p>家族の意見、苦情、不安への対応方法・運営への反映(関連項目:外部7,8)</p> <p>運営推進会議に家族の出席もあり、状況等の説明を受け意見や感想を述べる場が設定されている。また、苦情受け付け箱も設置されており、苦情申し立てに配慮した環境づくりをしている。</p>
重点項目	<p>日常生活における地域との連携(関連項目:外部3)</p> <p>地域の学校と連携を取り、「こども110番」や体験学習として当事業所を利用している。町内会の活動に参加して、清掃活動を始めるなど単なる行事への参加に留まらずに、積極的に地域の方との交流に取り組んでいる。</p>

2. 評価結果（詳細）

外部 評価	自己 評価	項 目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待 したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
理念に基づく運営					
1. 理念と共有					
1	1	地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	事業所独自の理念を「幸輪」としている。幸せの輪を広げ、利用者が地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくという役割を反映した理念である。		
2	2	理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	職員が目につくところに提示し、日々のミーティング等で唱和している。また、具体的な実践に向けて職員全体で話し合っている。		
2. 地域との支えあい					
3	5	地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている	地域の学校と連携を取り、「こども110番」や体験学習として当事業所を利用している。また、町内会の活動（老人会・地域活動）にも参加して地元の人々と交流が持てるよう努めている。		
3. 理念を実践するための制度の理解と活用					
4	7	評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	今回、初めて外部評価を受ける。全職員で自己評価内容を再確認しており、具体的な改善に向けて話し合っている。	○	今後、外部評価を活かした具体的な改善に向けた取り組みを期待したい。

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
5	8	<p>運営推進会議を活かした取り組み</p> <p>運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている</p>	<p>地域推進委員会を立ち上げ、地域の住民の方も参加している。構成委員についての参加の働きかけは現在行っている。</p>	○	<p>今後、運営推進会議において、評価の結果やその後の取り組み状況について報告して意見を得たり話し合いを行い、サービス向上に活かされることを期待したい。</p>
6	9	<p>市町村との連携</p> <p>事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる</p>	<p>現在、家族介護の講習会等を企画している。今後、市の担当者とも話し合い取組もうとしている。</p>	○	<p>今後、実際に取り組み市町村の担当者との連携を強化し更なるサービスの質の向上を期待したい。</p>
4. 理念を実践するための体制					
7	14	<p>家族等への報告</p> <p>事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々にあわせた報告をしている</p>	<p>定期的に便りと一緒に利用者それぞれの様子を手紙で家族に報告している。家族の来訪の際には、日々の生活状況を話したり、介護計画書を確認していただいている。</p>		
8	15	<p>運営に関する家族等意見の反映</p> <p>家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている</p>	<p>玄関に苦情受け付け箱を設けたり、重要事項説明書に苦情申し立ての相談室等の電話番号を明記している。全般的に苦情や意見を言いやすい環境づくりに取り組んでいる。</p>		
9	18	<p>職員の異動等による影響への配慮</p> <p>運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている</p>	<p>異動がある場合には、その都度家族に知らせている。利用者には、日々のコミュニケーションを通じて、様子を見計らって話している。異動する場合には、出来るだけ利用者のダメージを防ぐ配慮をしている。基本的に会社としての異動はない。</p>		


外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
5. 人材の育成と支援					
10	19	<p>職員を育てる取り組み</p> <p>運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている</p>	<p>事業所外で開催される研修は、希望を募り出来るだけ参加できるように取り組んでいる。会議等において、研修報告を行い研修報告書を全職員に閲覧してもらっている。</p>		
11	20	<p>同業者との交流を通じた向上</p> <p>運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている</p>	<p>同業者の連絡会に入り、学習会・交流会に参加するよう心掛けている。系列のグループホームとも交流を図って情報・意見交換等を行っている。</p>		
.安心と信頼に向けた関係づくりと支援					
1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応					
12	26	<p>馴染みながらのサービス利用</p> <p>本人が安心し、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐々に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している</p>	<p>利用者や家族に、ホームを見学してもらうことから始める等、ホームの雰囲気慣れてもらう環境づくりをしている。</p>		
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援					
13	27	<p>本人と共に過ごし支えあう関係</p> <p>職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながらか喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている</p>	<p>利用者の不安・喜び等を共有し、暮らしの中で支えあう関係づくりをしている。また、山菜の下処理等利用者から教えてもらうなど、人生の先輩として利用者から学んでいる。</p>		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント					
1. 一人ひとりの把握					
14	33	<p>思いや意向の把握</p> <p>一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している</p>	<p>日々の生活の中で声を掛け、希望や意向の把握に努めている。言葉や表情などから、その真意を推し測ったり、それとなく確認するようにしている。</p>		
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し					
15	36	<p>チームでつくる利用者本位の介護計画</p> <p>本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している</p>	<p>利用者や家族から、日頃の関わりの中で思いや意見を聞き、介護計画作成に反映させている。</p>		
16	37	<p>現状に即した介護計画の見直し</p> <p>介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している</p>	<p>各々の利用者の介護計画の遂行状況、効果などを評価しながら見直しを行っている。職員が記録する利用者の状態変化や、家族・利用者の要望を聞きながら現状に即した介護計画を作成している。</p>		
3. 多機能性を活かした柔軟な支援					
17	39	<p>事業所の多機能性を活かした支援</p> <p>本人や家族の状況、その時々々の要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている</p>	<p>利用者、家族の状況に応じて通院や送迎等を柔軟に対応している。さらに、今後は介護予防にも応じていくことになっている。</p>		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働					
18	43	<p>かかりつけ医の受診支援</p> <p>本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している</p>	<p>事業所の協力医、以前からのかかりつけ医による医療が受けられるよう、通院介助を行ったり、訪問診療を行っている。複数の医療機関と関係を密に結んでいる。</p>		
19	47	<p>重度化や終末期に向けた方針の共有</p> <p>重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している</p>	<p>現在は重度化、終末期の方針は確立していないが、今後の課題として受け止めている。</p>	○	<p>今後、利用者・家族・医療機関と話し合い、方針の共有を期待したい。</p>
. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援					
1. その人らしい暮らしの支援					
(1) 一人ひとりの尊重					
20	50	<p>プライバシーの確保の徹底</p> <p>一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない</p>	<p>利用者一人ひとりの誇りや、プライバシーを損ねるような言葉かけはしていない。他の家族や外来者に、利用者のプライバシーに関する話を話さない等、会議・ミーティングで対応の徹底を図っている。</p>		
21	52	<p>日々のその人らしい暮らし</p> <p>職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している</p>	<p>基本的な1日の流れはあるが、時間を区切った過ごし方はしていない。利用者一人ひとりの体調に配慮しながら、その日その時の気持ちを尊重して、出来るだけ個性のある支援を行っている。</p>		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
(2) その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援					
22	54	食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	利用者と一緒に山菜の下処理等を行い調理するなど、食事を1日の大切な活動の一つとしている。また、職員と利用者が同じテーブルで会話を楽しみながら食事をしている。		
23	57	入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している	出来るだけ、一人ひとりの希望やタイミングにあわせた入浴を心掛けている。		
(3) その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援					
24	59	役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている	利用者の得意分野で力を発揮してもらえるよう、協力してもらえるような仕事は一緒に行い、感謝の言葉を伝え役割や張り合いのある生活を支援している。		
25	61	日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさずに、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している	季節を肌で感じてもらい、心身の活性につながるよう、天候や利用者の気分・希望に応じて日常的に散歩、買い物等に出かけるように支援している。		
(4) 安心と安全を支える支援					
26	66	鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる	利用者が外出しそうな様子を察知したら、さりげなく声をかけたり一緒について行く等、安全面に配慮して自由な暮らしを支えている。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
27	71	災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている	消防署の協力を得て避難訓練、消火器の使い方や避難経路の確認などの訓練を定期的に行っている。また、消防団を結成し、職員の役割分担も明確になっている。		
(5)その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援					
28	77	栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	食事や水分の摂取状況を毎日チェック表に記載し、職員が情報を共有している。また、栄養管理は協力医療機関の協力を得ている。		
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり					
(1)居心地のよい環境づくり					
29	81	居心地のよい共用空間づくり 共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている	共用空間は、利用者の要望等を取り入れ居心地の良い居場所になっている。時間や状況に合わせて音楽と流したり工夫している。		
30	83	居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	居室には、利用者の使い慣れた馴染みの物が置かれている。新しく購入したりする場合も、利用者の意向を確認しながら、職員がその人らしく居心地のよい居室になるよう取り組んでいる。		

 は、重点項目。

WAMNETに公開する際には、本様式のほか、事業所から提出された自己評価票（様式1）を添付すること。